



- ㊦ 大きな夢
- ㊦ 落ち着いた生活
- ㊦ さわやかな挨拶
- ㊦ 分かるまでがんばる気持ち

◇ 第1回協働型学校評価重点目標に関する調査結果のご報告 ◇

本年度の大沢小学校の協働型学校評価重点目標における児童の実態把握と取組の改善のために、本調査にご理解とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

さて、本調査の結果を下記のとおりにご報告いたします。全体的に良好な状況にありました。今後も本校重点目標の達成に向け、学校・家庭・地域が協働した取組をよろしくお願いたします。

記

本年度の協働型学校評価重点目標は次の3項目です。

☆進んであいさつをする。 ☆自ら学び力を伸ばそうとする。 ☆生活のきまりを守る。

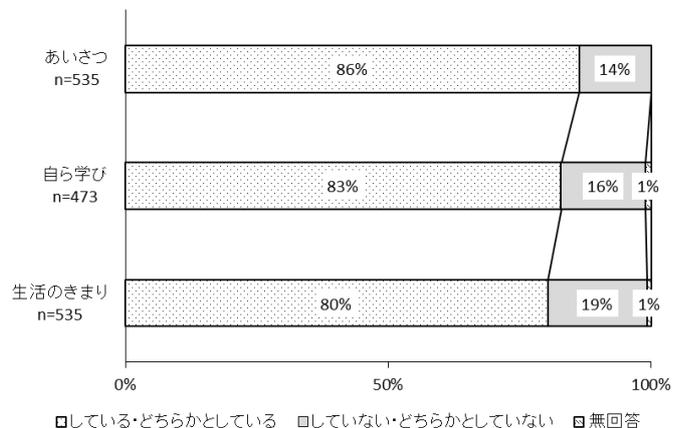
1 重点目標3項目の全体的な状況

○ 3項目とも「している・どちらかというとしている」が80%以上で、良好です。3項目に対する児童の努力や保護者・地域の方々の声掛け、教職員の手立てが良い効果を挙げております。

● 「生活のきまりを守る」ことへの評価が他の2項と比べて若干低い状況です。さらなる手立ての工夫が必要です。

※ ○成果 ●課題

重点目標3項目の比較

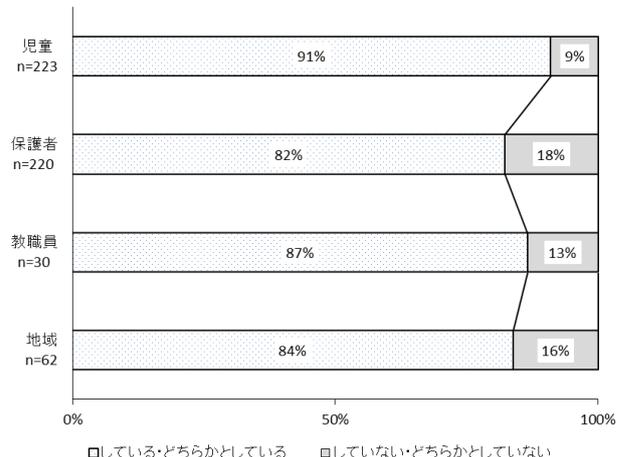


2 「進んであいさつをする」に係る4者（児童，保護者，教職員，地域）の評価

○ 児童の評価(している・どちらかというとしている)が91%と高く、大変良いです。

● 児童と保護者の評価(している・どちらかというとしている)に9%の開きがあり、保護者の評価がさらに高まることが期待されます。

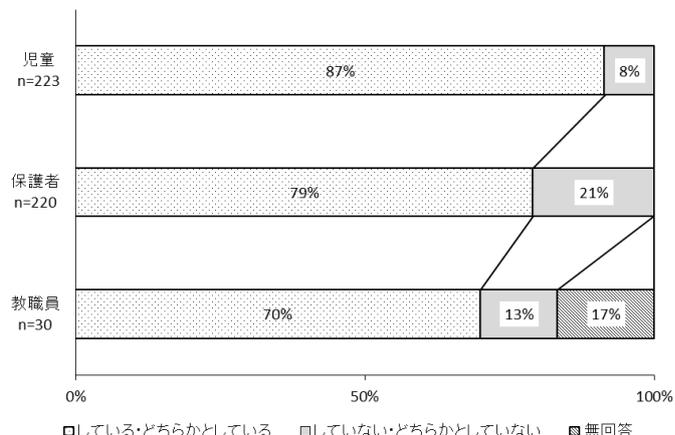
問 進んであいさつをしていますか。



3 「自ら学び力を伸ばそうとする」に係る3者（児童，保護者，教職員）の評価

- 児童の評価(している・どちらかというとしている)が87%で，良好です。
- 児童と保護者・教職員との評価に若干の差が見られ，保護者・教職員は児童の取組を見取り，積極的に認めてあげることが大切です。

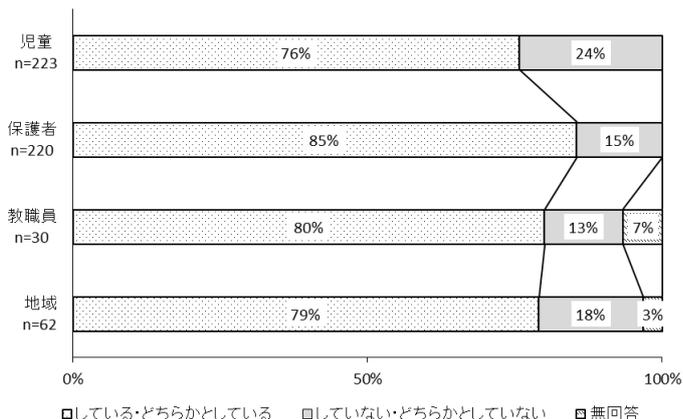
問 自ら学び力を伸ばそうとしていますか。



4 「生活のきまりを守る」に係る4者（児童，保護者，教職員，地域）の評価

- 保護者・教職員の評価(している・どちらかというとしている)が80%以上で，良好です。
- 児童の評価が他の3者に比べて低い状況にあります。児童に生活のきまりを守らせる工夫を重ねていく必要があります。

問 生活のきまりを守っていますか。



《調査した質問項目》 実施平成29年7月

児童	クラスの人たちは，進んであいさつをしていますか。	クラスの人たちは，自ら学び力を伸ばそうとしていますか。	クラスの人たちは，生活のきまりを守っていますか。
保護者	お子さんは，進んであいさつをしていますか。	お子さんは，自ら学び力を伸ばそうとしていますか。	お子さんは，生活のきまりを守っていますか。
教職員	児童は，進んであいさつをしていますか。	児童は，自ら学び力を伸ばそうとしていますか。	児童は，生活のきまりを守っていますか。
地域	児童は，進んであいさつをしていますか。		児童は，生活のきまりを守っていますか。